

# 成熟社会における社会経済の変化に伴うパラダイムシフト(イメージ例)

<p><b>人口ボーナス</b> 所与の<b>答え</b> 資本・労働 集約型 高度成長社会</p>	<p>大企業 本社レベルの <b>中央研究所</b> 国民国家</p>	<p><b>タテ ピラミッド</b> (クローズドな 垂直統合)</p>	<p><b>リニアモデル</b> <b>自前主義</b> <b>インブリーディング</b></p>	<p>優秀・均質 大量・<b>効率</b> <b>漸進的</b> イノベーション <b>過度の集中</b>による 収穫逡減リスク</p>	<p><b>ものづくり</b> (製造) 重視 擦り合わせ 品質・機能 <b>オーバー スペック</b> 「よいものを 安く」</p>	<p><b>プッシュ型</b>生産 (各工程に 常に最大限 の生産要求)</p>	<p>未開拓の フロンティア <b>見つける</b> 創業</p>	<p><b>演繹</b> 計画・着実性 失敗しない 能力</p>	<p><b>早期</b>からの 高度な専門教育</p>	<p><b>入口管理</b>依存 <b>企業でのOJT</b> (知識は 年長者から 若者へ)</p>
<p><b>ハイブリッド／スパイラル</b></p>										
<p><b>人口オーナス</b> <b>グローバル化</b> <b>情報化</b> IoT・AI <b>予測困難・ 不確実性</b> 問い 知識集約型 成熟社会 課題先進国 <b>ELSI</b> <b>超スマート社会</b> (Society5.0) 人生100年</p>	<p>大学・ベンチャー <b>産学官連携</b> 企業等の コンソーシアム によるバーチャル な中央研究所 <b>地球規模的課題</b> <b>SDGs</b> <b>地方創生</b></p>	<p><b>ヨコ ネットワーク</b> (協調領域で 得意技を 持ち寄り、 同業他社と 多層的な 水平分業)</p>	<p><b>スパイラルモデル</b> <b>オープンイノベーション</b> のエコシステム <b>ハイブリッド化</b> 調達最適化。ただし、 基礎技術・新技術 (マザー工場)は 安全な国内で (オープン&amp;クローズ)</p>	<p>(最優秀個体の 複製よりも) <b>異質・多様性</b> 少量多品種 <b>ポートフォリオ</b> <b>破壊的</b> イノベーション (多様性は イノベーションの母) 変化・想定外 への対応 <b>持続可能性</b></p>	<p><b>価値づくり</b> (設計) 重視 モジュール化 3Dプリンタ <b>顧客満足度</b> 地産地消 「よいものは 高くても当然」</p>	<p><b>プル型</b>生産 (後工程が 要求する量だけ 前工程が生産する ジャストインタイム 方式)</p>	<p>ゲノム解析を 前提 <b>創る</b>創業</p>	<p><b>帰納</b> 協働・対話 する力 回遊・越境 <b>仮説形成</b> (守破離) 失敗できる 能力 学びに 向かう力</p>	<p><b>リベラルアーツ</b> <b>幅広い教養・ STEAM教育</b> <b>ダブルメジャー メジャー・マイナー</b> 博士課程での 社会人並みの 生活保障を伴う OJT 飽和した知を <b>俯瞰</b>し調停する マネジメント力</p>	<p><b>門戸開放</b> <b>出口管理</b> (卒業生に対する 質保証) 博士課程を出た ばかりの若者等から 最先端の専門知識 がもたらされる 人生で<b>複数回入学</b> 真の学歴 (学習(修)歴) 社会</p>

(参考) 西村吉雄『産学連携 - 「中央研究所の時代」を超えて』日経BP社, 2003年  
 畑村洋太郎『技術大国幻想の終わり - これが日本の生きる道』講談社現代新書, 2015年  
 山口栄一 編『イノベーション政策の科学 - SBIRの評価と未来産業の創造』東京大学出版会, 2015年  
 吉見俊哉『大学とは何か』岩波新書, 2011年  
 Society5.0に向けた人材育成に係る大臣懇談会・新たな時代を豊かに生きる力の育成に関する省内TF  
 『Society5.0に向けた人材育成～社会が変わる、学びが変わる～』文科省, 2018年 等